

令和7年国勢調査を実施します

企画空港課企画政策班 ☎84-1279



国勢調査は、令和7年10月1日現在、日本に住むすべての人と世帯（外国人住民も含む）を対象とする国の最も重要な統計調査で、国内の人口や世帯の実態を明らかにするため、5年ごとに行われます。

国勢調査から得られるさまざまな統計は、国や地方公共団体の政治・行政において利用されることはもとより、民間企業や研究機関でも広く利用され、そのような利用を通じて国民生活に役立てられています。

正確な調査を行うため、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

調査期日 令和7年10月1日現在で実施します。

調査方法 9月中旬ごろに調査員が各世帯を訪問し、調査書類を配布します。

回答方法 次のいずれかの方法で、ご回答ください。

- ・インターネットで回答
- ・調査票を郵送
- ・調査票を調査員へ提出

期間中、いつでも好きな時間に
回答できるインターネット回答が
おすすめです！



●かたり調査にご注意ください！

「かたり調査」とは、国勢調査等、行政機関が行う統計調査であるかのような紛らわしい表示や説明をして、世帯等から個人情報等を詐取る行為のことです。特に次のようなことを、調査員や市区町村職員が国勢調査の目的で行うことはありませんので、ご注意ください。

- ・銀行のキャッシュカードを預かることや口座の暗証番号をお聞きすることはありません。
- ・マイナンバーをお聞きすることはありません。
- ・国勢調査のために金品を要求することや還付金が発生することはありません。

※調査員は、身分を証明する顔写真入りの「調査員証」を必ず携帯しています。調査員証を携帯していない人が訪問した場合、調査員になりすましている可能性があります。不審な訪問等があった場合は回答せず、企画空港課へご連絡ください。

多面的機能支払交付金事業を推進しています

企画産業課農地整備班 ☎84-1215

水路や農道の機能管理、農地の環境・景観維持については、利用されている地元の方にお願いしていますが、昨今の過疎化・少子高齢化等の進行に伴い、農地、水路、農道等の管理を担ってきた農業者が減少し、地域の景観、水路や農道の維持が難しくなっています。

そのような状況を鑑み、町では多面的機能支払交付金を通し、農業者だけでなく地域全体で農村環境の保全管理を行う共同活動に対して支援を行っており、現在、町内では

15組織が多面的機能支払交付金を活用し、農村環境の保全に努めています。

支援する活動の例として、水路の草刈り・泥上げ、農道の路面維持、外来種の駆除などがあり、町は多面的機能支払交付金を活用し、地域全体で活動を行う組織が拡大していくよう事業を推進しています。多面的機能支払交付金事業に関心のある方は、産業課農地整備班へお問い合わせください。



◎農林水産省ホームページから「多面的機能支払交付金」について、ご確認ください。

農林水産省
ホームページは
こちら→

